

地域社会と連携しながら継続して環境美化に取り組む全国の学校を表彰

## 「第14回 環境美化教育優良校等表彰事業」 小学校、中学校の活動で最優秀校4校ほか決定

### 【最優秀校】

文部科学大臣賞	岩手県	<small>ひるのちょうりつしゅくのへしやうがっこう</small> 洋野町立宿戸小学校
農林水産大臣賞	山口県	<small>たぶせちょうりつまりふしやうがっこう</small> 田布施町立麻里府小学校
環境大臣賞	埼玉県	<small>にいざしりつにいざちゆうがっこう</small> 新座市立新座中学校
協会会長賞	福岡県	<small>しんぐうちゆうりつしんぐうちゆうがっこう あいのしまぶんこう</small> 新宮町立新宮中学校 相島分校

清涼飲料・ビールなど飲料業界6団体で構成する、公益社団法人食品容器環境美化協会（略称：食環協、会長：末吉紀雄）では、今年度の「環境美化教育優良校等表彰事業」において、都道府県より推薦を受けた全国の小・中学校の中から最優秀校4校、優秀校6校、優良校32校を選定し、表彰いたします。

この表彰事業は、地域社会と連携しながら環境美化教育に独創的・継続的かつ熱心に取り組み、「公共の場所の美化」または「飲料あき容器等のリサイクル」を実践し、地域の環境美化に大きく寄与している小・中学校等を選出し表彰するものです。

最優秀校4校は、都道府県の推薦によって選出された中から審査会による厳正な審査を経て、「文部科学大臣賞」「農林水産大臣賞」「環境大臣賞」「協会会長賞」を決定いたしました。なお、昨年度と同様、環境美化活動をより包括的かつ総合的にとらえるため、小学校部門、中学校部門を区分せず表彰することといたしました。

今年のトピックスは、昭和23年より生徒たちが主体的に夜回り活動や海岸清掃に取り組んでいる、全校生徒数7名の福岡県新宮町立新宮中学校相島分校の受賞。生徒が減少する中、先人の功績である地域の豊かな自然環境や歴史を守るために、次世代への継承に真摯に努めている取り組みが高く評価され、今回の受賞に至りました。

本年度の表彰式は2014年1月31日（金）東京スカイツリーが一望できる「浅草ビューホテル」（東京都台東区）にて、最優秀校4校を招いて開催いたします。



公益社団法人食品容器環境美化協会は、1973年に設立されて以来40年の間、飲料容器の散乱防止とリサイクル推進の啓発を中心とした環境美化の推進に努めています。日本の環境が美しくなることを実現するため「環境教育の支援」、「ポイ捨て防止の啓発」、ならびに「アダプト・プログラムの推進」などの事業を展開しています。当協会の「環境美化教育優良校等への表彰」は、「環境美化教育の助長」及び「地域の環境美化の啓発」を目的に2000年度に発足し、今回が14回目となります。

環境教育への取り組みが年々重要になる中で、本年も全国の都道府県から、環境美化教育に独創的かつ熱心に取り組む、校内だけでなく地域とともに環境美化に大きく貢献した活動を実践している優秀な小・中学校が多数推薦されました。これら各校の活動内容を、審査委員が厳正に審査した結果、このたび4校が最優秀校、6校が優秀校、32校が優良校として選定され、表彰の運びとなったものです。

#### ■本年度の各都道府県からの推薦状況

第14回は、環境美化につながる散乱防止活動またはリサイクル推進活動を継続している小学校・中学校から都道府県が1校を推薦する方式

	合計
推薦があった都道府県数	42
推薦校数	42

#### ■本年度審査結果

審査委員会による審査の結果、受賞校を以下の通り決定

	受賞校数
最優秀校	4
優秀校	6
優良校	32

最優秀校に選ばれた4校の活動概要およびその他各賞の受賞校は以下の通りです。

■最優秀校の活動概要

散乱防止活動またはリサイクル推進活動	
文部科学大臣賞	<p><small>ひろのちようりつしゆくのへしやうがっこう</small> 岩手県 洋野町立宿戸小学校</p> <p>環境保全を身近な問題として捉え、児童会・ボランティア委員会の企画・運営により平成12年からスタートした「アルミ缶回収活動」。児童が自宅にためておいたアルミ缶を持ち寄り回収、業者に買い取り委託する。そこで得た資金は、社会福祉協議会などに寄付。年10回にも及ぶ地道な取り組みは、児童のリサイクルやボランティアの意識向上につながっている。また、回収日には住民が台車などでアルミ缶を学校に持ち寄る光景が見られ、地域との関わりも深い。秋の学習発表会には、児童会が住民を招待するなど、環境美化を通して地域との交流が育まれており、まちの活性化に一役買っている。加えて、学校周辺の地域の清掃「ごみゼロ運動」や、牛乳パックの回収を率先して行うかたわら、毎年実施される町主催の「ウニの森づくり植樹祭」では、参加した児童が漁師とともに地域の山林に1500本の植樹を行うなど、地域の特性を取り入れた体験型の環境学習も行っている。</p>
農林水産大臣賞	<p><small>たぶせちようりつまりふしやうがっこう</small> 山口県 田布施町立麻里府小学校</p> <p>瀬戸内海を望み、汽水河川の桜川が校地近くを流れる自然が広がる同校では、恵まれた環境を生かした美化活動が盛んに行われている。昭和44年に始めた「花いっぱい運動」や昭和58年開始の「廃品回収活動」、昭和59年にスタートした「麻里府海岸・桜川清掃」、平成元年開始の「アルミ缶回収」など、長年にわたる地道な取り組みが奏功し、児童の地域への愛着や誇りが芽生えている。また、そうした児童の活動に刺激を受けた地域にも、アルミ缶回収やゴミ分別、ゴミの減量化に対する意識が高まるなど、活動の輪が広がっている。住民からは、アルミ缶回収や学校の花壇の花づくりの協力依頼が増え、地域一体となったゴミ散乱防止、環境保全に発展。さらに、同校では、生活科や総合的な学習の時間と連動させた体験学習も取り入れ、花壇の下草の自然堆肥や野菜づくりを通して水や土の大切さを学びながら、故郷の自然を大事にする心や豊かな人間性をじっくり育てている。</p>
環境大臣賞	<p><small>にいざしりつにいざちゆうがっこう</small> 埼玉県 新座市立新座中学校</p> <p>地域の貴重な歴史的文化遺産である野火止用水を継承するために、平成7年から「野火止クリーンキャンペーン」を同校の生徒たちの発案で開始した。その翌年より、市教育委員会や地域ボランティアも加わった取組みに発展。現在では、市内の他校も参加し、活動エリアを拡大、野火止用水全域や周辺の道路・公園を一斉に清掃する一大キャンペーンに成長した。こうした行事の計画・進行は、同校の奉仕委員会や生徒会が主体となって実施。事前にゴミの落ちている状況など現地調査を行い、スライドにまとめ、全校朝会で行事参加を積極的に呼びかけている。活動当日は、開始前に生徒主導で住民や団体を交えた全体打ち合わせ会を開催し、活動終了後も反省会を行うなど、連携を深めながら意識の共有を図っている。町内会やヤマト運輸などの事業所、スポーツ少年団など地域団体も多数参加し、世代間交流が積極的に図られ、住民からは感謝の声が生徒達に多数寄せられている。</p>
協会会長賞	<p><small>しんぐうちようりつしんぐうちゆうがっこう あいのしまぶんこう</small> 福岡県 新宮町立新宮中学校 相島分校</p> <p>美しい自然や歴史が残る相島を後世に残し、伝えるために、全校生徒7名が主体的に行っている「相島BFCアクションプラン」活動。昭和23年から始まったこの取り組みは、火の用心を島民に呼びかける週4回の「夜回り活動」を始め、島の全家庭を一軒一軒回る高齢者の見守り活動を兼ねた「一斉夜回り」、緊急事態に備えた初期消火のための「ポンプ操法訓練」、ペットボトルや漂着ゴミなどを拾う「海岸清掃クリーン活動」など年間を通して多岐にわたる。自分たちの住む島に興味や関心を示すようになった生徒たちは、故郷の宝である島の名所を観光客に案内する「生徒による島ガイド」を開始。こうした独自の取り組みは県の発表会や町広報誌で認知され、地域の支援や理解がいつそう深まり、生徒の自信につながっている。今後は、65年間続いてきた活動を維持継続させていくために、小学校との連携をさらに強化し、地域住民も広く巻き込んだ活動に発展させる構えだ。</p>

■その他受賞校：

<優秀校> 協会会長賞 6校

栃木県	うつのみやしりつみがおかちゅうがっこう 宇都宮市立泉が丘中学校	長野県	うえだしりつきたしょうがっこう 上田市立北小学校
岐阜県	かにしりつそなんちゅうがっこう 可児市立蘇南中学校	三重県	つしりつしらつかしょうがっこう 津市立白塚小学校
広島県	ふくやましりつちゅうらしょうがっこう 福山市立内浦小学校	熊本県	みなまたしりつみなまただいいちしょうがっこう 水俣市立水俣第一小学校

<優良校> 協会会長賞 32校

北海道	きよさとちゅうりつきよさとしょうがっこう 清里町立清里小学校	青森県	ちゅうりつこうようしょうがっこう おいらせ町立甲洋小学校
宮城県	しろいしりつしろいしだいいちしょうがっこう 白石市立白石第一小学校	秋田県	かつのしりつはなわだいにちゅうがっこう 鹿角市立花輪第二中学校
山形県	つるおかしりつゆらしょうがっこう 鶴岡市立由良小学校	茨城県	だいちちゅうりつだいちごにちゅうがっこう 大子町立大子西中学校
群馬県	しりつかさかけひがししょうがっこう みどり市立笠懸東小学校	千葉県	もばらしりつにいほるしょうがっこう 茂原市立新治小学校
東京都	おおたくりつつまごめひがしちゅうがっこう 大田区立馬込東中学校	神奈川県	おだわらしりつほろとくしょうがっこう 小田原市立報徳小学校
新潟県	いといがわしりつこのうらしょうがっこう 糸魚川市立木浦小学校	山梨県	みのぶちゅうりつつくなどしょうがっこう 身延町立久那土小学校
富山県	ひみしりつさいじょうちゅうがっこう 氷見市立西條中学校	石川県	かなざわしりつみずみのしょうがっこう 金沢市立泉野小学校
福井県	ふくいしりつもちたちゅうがっこう 福井市立森田中学校	静岡県	ふじのみやしりつきおねしょうがっこう 富士宮市立貴船小学校
愛知県	なごやしりつてんじんやまちゅうがっこう 名古屋市立天神山中学校	滋賀県	ながはましりつとみながししょうがっこう 長浜市立富永小学校
大阪府	おおさかふりつせつつしえんがっこう 大阪府立摂津支援学校	兵庫県	こうべしりつにしまいこしょうがっこう 神戸市立西舞子小学校
奈良県	よしのちゅうりつよしのしょうがっこう 吉野町立吉野小学校	和歌山県	はしもとしりつ き みしょうがっこう 橋本市立紀見小学校
島根県	おおだしりつおおもりしょうがっこう 大田市立大森小学校	徳島県	よしのがわしりつたねのしょうがっこう 吉野川市立種野小学校
香川県	みきちゅうりつみきちゅうがっこう 三木町立三木中学校	愛媛県	まつやましりつじょうせいちゅうがっこう 松山市立城西中学校
高知県	みはらさんりつみはらちゅうがっこう 三原村立三原中学校	佐賀県	からつしりつだいいちちゅうがっこう 唐津市立第一中学校
長崎県	いきしりつつかすいしょうがっこう 壱岐市立霞翠小学校	大分県	おおいたしりつやはたしょうがっこう 大分市立八幡小学校
宮崎県	しりつまさきちゅうがっこう えびの市立真幸中学校	鹿児島県	いずみしりつひがしいずみしょうがっこう 出水市立東出水小学校

■表彰授与

- 最優秀校4校の表彰式は、下記にて行います。

2014年1月31日(金) 16:00~17:40 (受付 15:00~)

浅草ビューホテル 3階「祥雲の間」

東京都台東区西浅草3-17-1 電話 03-3847-1111

<http://www.viewhotels.co.jp/asakusa/> \*つくばエクスプレス「浅草駅」直結

懇談会 18:00~19:30 (予定) 28階「ベルウェデール」

- 優秀校ならびに優良校については、後日、各都道府県において表彰状等を伝達します。

## 環境美化教育優良校等表彰事業の概要

■主 催：公益社団法人食品容器環境美化協会

■後 援：文部科学省、農林水産省、環境省

■表彰の対象：環境美化教育に独創的・継続的かつ熱心に取り組み、「公共の場所の美化」または「飲料あき容器等のリサイクル」を実践し、地域の環境美化に大きく寄与している小・中学校、およびこれに準ずる小中学生の団体

■表 彰：

最優秀校	文部科学大臣賞	1校
最優秀校	農林水産大臣賞	1校
最優秀校	環境大臣賞	1校
最優秀校	食環協会長賞	1校

・賞状と副賞を贈呈

・上記の他、「優秀校」、「優良校」に対し、食環協会長賞と副賞を贈呈

■応募・推薦・審査：

【最優秀校・優秀校・優良校】

都道府県の環境整備主管部局、または教育主管部局が推薦する小中学校を審査委員会で審査し、表彰する

■審査委員：

[審査委員長] 小澤 紀美子 東京学芸大学名誉教授・東海大学大学院客員教授  
こども環境学会会長

[審査委員]

木野 正則 公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会  
業務執行理事・企画広報部長

柏木 順二 公益財団法人 日本環境協会 専務理事

小島 あずさ 一般社団法人 JEAN 事務局長・副代表

高橋 康夫 全国小中学校環境教育研究会 元会長

石崎 喜也 公益社団法人食品容器環境美化協会 企画委員  
アサヒビール株式会社 経営企画本部社会環境部 課長

柴山 文雄 公益社団法人食品容器環境美化協会 企画委員  
UCC上島珈琲株式会社 品質保証室 課長

(敬称略)

## 公益社団法人食品容器環境美化協会の概要

- 1973年（昭和48年） 任意団体「食品容器環境美化協議会」として発足
- 1982年（昭和57年） 社団法人「食品容器環境美化協会」（農林水産大臣設立認可）  
設立以来40年間、飲料容器の散乱防止など、国土の環境美化の推進に努め、公共の福祉の増進に資するため、各種啓発活動を行っている公益法人です。
- 2011年（平成23年） 公益社団法人「食品容器環境美化協会」（内閣府認可）  
公益法人制度の改革に伴い、内閣総理大臣から公益社団法人の認定を受け、「公益社団法人食品容器環境美化協会」として再発足しました。

- 主な活動 : ○新しいまち美化手法「アダプト・プログラム」の普及と推進活動
- 小・中学校でのパソコン学習支援サイト「まち美化キッズ」の運営、  
教育者向け「環境美化 学習のガイド」の制作提供等の次世代への  
環境教育支援 <http://www.kankyobika.or.jp/kids/index.html>
- 市民団体等への環境美化活動の支援
- 「ポイ捨て防止」啓発活動
- 散乱ごみ対策の調査・研究 等

- 構成団体 : 一般社団法人 全国清涼飲料工業会 <http://j-sda.or.jp/>  
清涼飲料メーカーなど50会員101社、組合会員28会員246社、賛助会員107社からなる社団法人
- 一般社団法人 全国トマト工業会 <http://www.japan-tomato.or.jp/>  
トマト加工製品メーカーなど36社からなる公益法人
- 一般社団法人 日本果汁協会 <http://www.kaju-kyo.ecnet.jp/>  
果実飲料メーカーなど128会員からなる公益法人
- 日本コーヒー飲料協会  
コーヒー飲料メーカーなど21社からなる任意団体
- コカ・コーラ協会  
日本コカ・コーラ社、全国のコカ・コーラボトラーズ11社からなる任意団体
- ビール酒造組合 <http://www.brewers.or.jp/>  
アサヒ、麒麟、サッポロ、サントリー、オリオン（沖縄）のビール5社による特別認可法人

■本件に関するお問い合わせ先■

公益社団法人食品容器環境美化協会（食環協）

〒108-0023 東京都港区芝浦2-15-16 田町K.Sビル6階

TEL. 03-5439-5121 FAX. 03-5476-2883

ホームページ <http://www.kankyobika.or.jp/>